

平成30年7月6日
中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所

出水による工事現場設備の流出について【第二報】

新丸山ダム建設中の転流工工事中において、平成30年7月6日の梅雨前線豪雨による出水により、工事現場の仮設設備(防音壁)が一部倒壊の恐れがあることから、監視を続けていますが、現時点では、下流への流出は確認されていません。

引き続き、監視を継続します。

出水の状況：別添参照

今後の予定：引き続き流出物の監視(追跡)体制を継続します。

今後、流出物が確認された場合には流出物の回収に努めます。

流出物内容：鋼製壁(高さ7.0m 延長約75m)



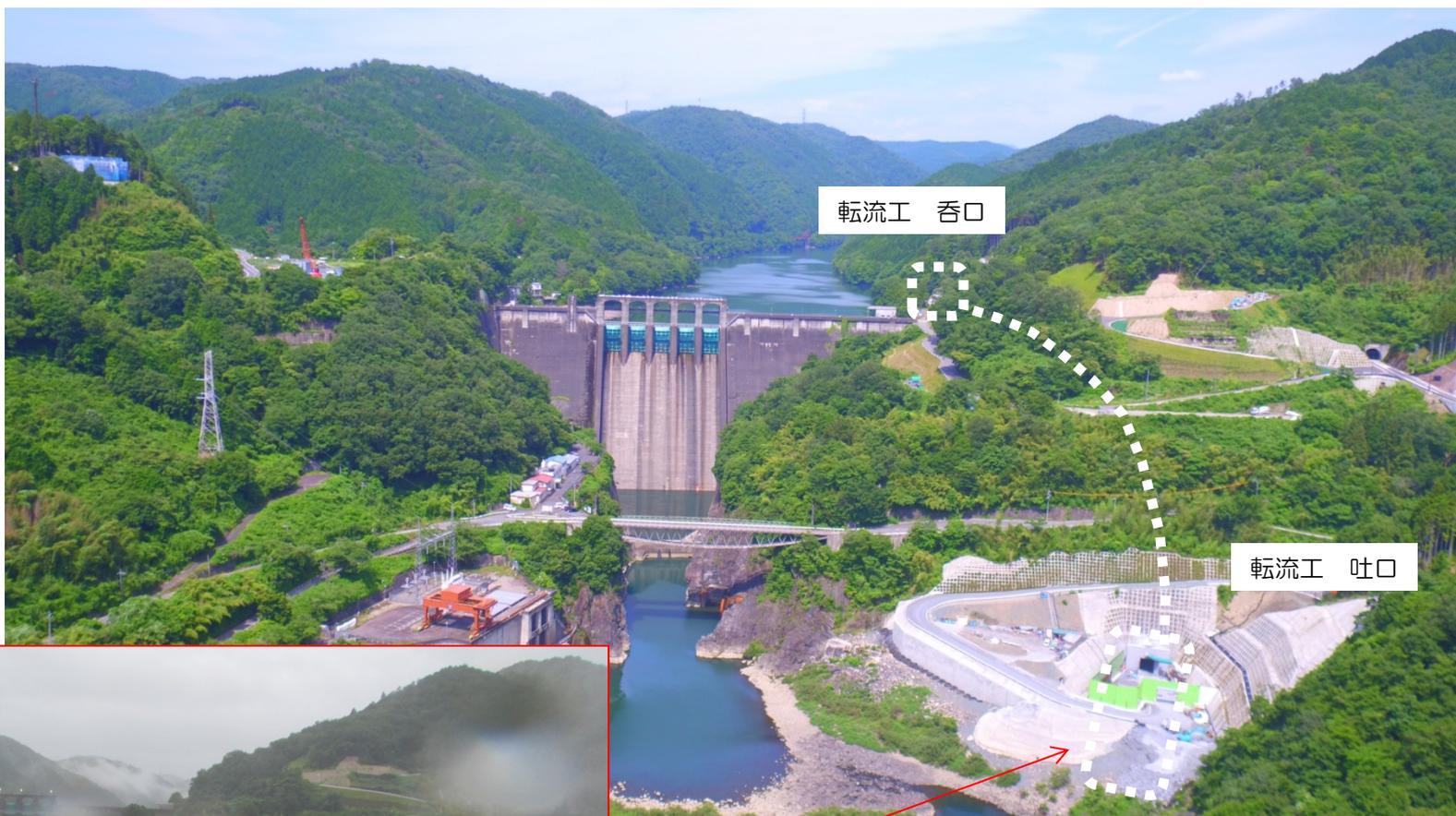
- 解禁指定なし
- 配布先 美濃加茂市政記者クラブ 可児記者クラブ
- 問い合わせ先

(新丸山ダム)国土交通省 中部地方整備局 新丸山ダム工事事務所

副所長(技術) 永田 基、工務第一課長 中野 治

電話 0574-43-2780(代表)

出水による工事現場設備の状況について【第二報】



出水による工事現場設備の状況について【第二報】

